

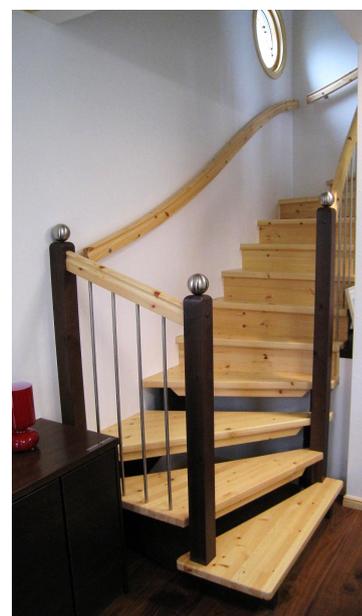
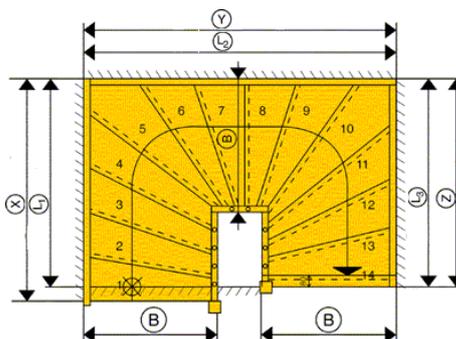


インテリアとしての階段

階段は上り下りの機能だけでなく、住空間のインテリアとしても重要です。スウェーデンの階段は、安全でデザイン性に優れた**インテリアとしての階段**です。木の素材がもつ温もりと立体的な曲線の美しさとがスウェーデンの伝統木工技術によって融合された階段です。木製なのに、ここまで美しくできるのか？ 木製だからこそ、ここまで美しいのか？ スウェーデンの階段は、まるで**オブジェ**のようです。

デザインと安全性

階段で最も危険なのは、上り下りのリズムが変わることです。スウェーデンの階段は、**踏板動線部の奥行きサイズを同じにして、上り下りのリズムを一定に保つ**ようにつられています。その結果、踏板の形状は均一ではなく、デザインの独創性にもなっています。





Design WF, Walnut



一つひとつがオリジナル

スウェーデンの階段は、形状、スタイル、樹種と塗装仕上げ、各パーツのデザインと、要望に応じて作っていきますので、**一つひとつがその家だけのオリジナル**となります。

形状はI型、L型、U型を基本とし、スタイルは踏板をさら桁へ載せるか、はめ込むかを選びます。**踏板を手すり**で吊るといった**スタイル**もあります。樹種はパインやオーク、白樺、ウォールナット等で、塗装を組み合わせ様々な仕上げを表現できます。

手すりや手すり子も、木製だけでなく、**ステンレス製**や**ガラス製**の**バリア**など、インテリアに合わせてコーディネートされます。

専用工場ですべて作製

曲線の部材に違う形状の踏板・・・そんな**複雑な階段**も、**現場ではパーツを組み上げるだけ**です。すべてが専用工場で、階段のスペシャリストによって作製されるから成せる技です。

ロフト用コンパクト階段

小屋裏空間の多いスウェーデンでは、ロフト用のコンパクト階段もあります。**踏み足の左右を限定した面白い構造**の階段です。